

議会せきがはら

第

158

号



木工教室

～輪ゴム鉄砲を作ろう～

7月30日 エコミュージアム関ヶ原

2頁

◆平成28年度一般会計補正予算

4,978万 5 千円を追加 ～第 2 回議会定例会～

4～12頁

◆よりよい町政へ 一般質問

12頁

◆議会活動日誌

☆平成28年度一般会計補正予算

4,978万5千円を追加

- 関ヶ原古戦場グランドデザイン事業に1,320万円 -

☆6名の議員が町政に質問

報告・承認

平成28年第2回関ヶ原町議会定例会は、6月9日（木）に招集され、6月21日（火）までの13日間、町長提出の条例、補正予算など重要案件の審議を行い、原案通り可決されました。また、一般質問は6名の議員により行われました。

☆平成27年度一般会計繰越明許費繰越計算書の報告

平成27年度一般会計補正予算で定めた7事業の歳出予算の経費を平成28年度へ繰り越したため、繰越明許費繰越計算書により報告を受けるもの。

☆税条例等の一部を改正する条例の専決処分の承認

行政不服審査法改正に伴う字句の改正、再生可能エネルギー発電設備に係る固定資産税の課税標準の特例措置、新築住宅に係る固定資産税の税額の減額措置などの改正を内容とする地方税法等の一部を改正する等の法律が3月31日に公布さ

れたため、専決処分により一部を改正する条例を定めたことの報告を受け、承認するもの。

☆固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例の専決処分の承認

行政不服審査法の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律の改正に伴い、専決処分により一部を改正する条例の一部を改正する条例を定めたことの報告を受け、承認するもの。

条例関係

☆特別職報酬等審議会条例の一部改正

地方教育行政の組織及び

運営に関する法律の改正に伴い、教育長の身分が常勤の特別職となり、給与の額も審議会の対象となるため改正を行うもの。

☆職員の育児休業等に関する条例の一部改正

一般職の職員の勤務時間、休暇等に関する法律の改正に伴い、育児短時間勤務職員に対し、より柔軟な勤務形態を選択できるようフレックスタイム制の拡充に係る改正を行うもの。

☆家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正

基準省令の一部改正、建築基準法施行令の改正に伴い、保育士の業務要件の基準や設備基準を改正するもの。

予算関係

☆今須農業集落排水事業特別会計への繰入金の変更

人件費及び維持管理費の増額に伴い、一般会計からの繰入金を変更するもの。

変更前 2,389万円

変更後 2,456万2千円

☆公共下水道事業特別会計への繰入金の変更

施設管理費及び建設費の増額に伴い、一般会計からの繰入金を変更するもの。

変更前 1億9,999万2千円

変更後 2億568万6千円

☆一般会計補正予算(第1号)

人件費、グランドデザイン事業に伴う費用、コミュニケーション事業補助金などの増額に伴い、総額4,978万5千円を追加するもの。

次ページ参照

☆国民健康保険特別会計補

正予算（第1号）

人件費の減額及び制度改正によるシステム改修委託料の増額に伴い、総額41万7千円を追加するもの。

☆今須農業集落排水事業特別会計補正予算（第1号）

人件費及び経営戦略策定業務委託料の増額に伴い、総額134万2千円を追加するもの。

☆公共下水道事業特別会計

補正予算（第1号）

人件費、経営戦略策定業務委託料、工事請負費の増額に伴い、総額669万4千円を追加するもの。

☆水道事業会計補正予算（第1号）

経営戦略策定業務委託料、漏水修理による減免等還付金などの増額を内容とするもの。

その他

☆町道の路線認定・廃止

町道インテリジェント線及び中町・陣場野線の一部が県道昇格に伴い、関連する町道を整備するもの。

また、宅地造成された小池地内において新たに路線認定するもの。



▲県道へ昇格したインテリジェント線



全員協議会

5月19日

産業建設課長より町道の路線認定・廃止、法定外公共物の用途廃止及び払い下げについて、水道環境課長より下水道工事・計画、経営戦略策定（上下水道・農業集落排水）についての説明を受けた。

そして、関ヶ原病院新院長より、病院の現状、経営方針、対策案の詳細説明を受け、各議員より質疑があり、回答を得た。

7月8日

関ヶ原病院長より今後の運営方針、対策説明、現況報告を受け、各議員より質疑があり、回答を得た。そ

の後、経営計画のパターン概要の説明を受け、議論を重ねた。しかし、結論には至らず、病院側と町財政側と再検討の上、ベターな案を提示してもらうことになった。

議会運営委員会

5月26日

第2回町議会定例会の会期日程等について協議した後、総務課長から提出予定議案の説明を受け、質疑応答を行った。



あなたも議会を
傍聴してみませんか。

9月定例会初日は

9月2日(金)

開催の予定です。

よりよい町政へ 一般質問 Q & A

第2回議会定例会質問者

子安 健司 議員
川瀬 方彦 議員
谷口 輝男 議員
楠 達男 議員
田中由紀子 議員
中川 武子 議員



子安 健司 議員

質問 1

関ヶ原町における
災害対策について

問

平成28年熊本地震では、多くの問題が浮き彫りになり、過去の災害の反省や教訓が活かされたとは言いがたい状況であった。そこで関ヶ原町の備蓄状況について伺う。

①町全体が被災した場合、現状ではとも少なく思われるが、この分量で十分なのか。

②この分量の基準と根拠は。

③これらの備蓄品は役場周辺に保管されているが、13カ所ある指定避難所への配分は決まっているのか。

④この中に賞味期限切れや使用不可可能な物はないか。誰がどのタイミングで確認を行うのか。

食料・生活必需品の備蓄状況

平成27年1月1日現在

名 称	個 数
アルファ米	2,640食
缶詰類	1,640食
クラッカー	510缶
粉ミルク	225袋
保存水 (2.0L)	160本
保存水 (1.5L)	20本
保存水 (500ml)	720本
毛布	338枚
携帯用トイレ	500個

関ヶ原町防災計画編

『関ヶ原町地域防災計画』1,659ページ

答 (町長)

①災害の規模にもよるが、町民全員と考えると十分とは言えない部分がある。

②国が推奨する3日分を基準としている。

③有事の際、役場に災害対策本部を設置すると、避難所の情報が集約されるため、避難所への配分を事前に決めず、状況に合わせて配分することになっている。

④備蓄管理表に基づき防災担当者が期限切れ前に更新を行っている。

⑤基本、全職員が招集対象であるが、被災状況によっては明確な人数は返答しかねる。実際に参集できた人員での対策になるかと思う。

⑥課で役割を決めているが、参集人員によっては再度割り振るなど臨機応変な対応が必要と考えている。

再質問

①備蓄品はより効率的、平等に配布するべきである。災害弱者が多くみえる地区は当然把握しておくべきではないか。

②行政ができることには限りがあることを住民に十分周知し、地域や家庭でも対策を行うよう促すことも大切ではないか。

③他に、紙おむつ、女性の衛生用品、暑さ寒さ対策の準備はできているのか。

④参集した人員で臨機応変な対応をするとのことだが、職員は一度登庁し、そして避難所の担当や役割を決めることになるのか。また、

指定避難所

平成26年9月16日現在

No.	施設名
1	北部集落センター
2	旧北保育園
3	関ヶ原ふれあいセンター
4	野上転作促進技術研修施設
5	東保育園
6	関ヶ原小学校（体育館）
7	関ヶ原小学校附属幼稚園
8	国保保健福祉総合施設やすらぎ
9	関ヶ原中学校（体育館）
10	西保育園
11	今須小中学校（体育館）
12	今須保育園
13	グリーンウッド関ヶ原

関ヶ原町防災会議編

『関ヶ原町地域防災計画』1,641の2ページ

避難所の鍵の管理や解錠について伺う。

答〔町長〕

①避難所の確認と同時に、被害状況、被災者の状態把握を考え合わせ、限られた備蓄品を配布することになると思う。

②住民には説明をし、協力をお願いしていくことになると思う。今後防災計画の中で十分検討していく必要があると思う。

③十分に整っていないので、

今後増やしていく必要がある。

④二度手間になるが、体制を確認する必要があるため、

全員が登庁することになっている。連絡がとれた職員がいれば、直接地元の避難所へ配置することも考える必要がある。鍵は役場に置いてあるので、役場から持つて行くことになる。

再々質問

①備蓄品を運ぶ手段や経路も細かく確認するべきではないか。

②備蓄品を充実させるには費用はかかるが、費用をかけずにできる対策もあるのではないか。

③職員の防災服が用意されていないが、身分を明確にするためには備える必要があるのではないか。

④災害に備え、できることからでいいので、改善を含め対策に取り組みたい。改めて町長の考えを伺う。

答〔町長〕

①幹線道路が中心になると想定しているが、被災状況によつてはルートの変更もあり得る。その際は的確に指示をしていきたい。

②町民に日頃から災害時の行動指針を周知しておく必要があると思う。そのあとから「公助」がついてくるが、十分な対策が取れるよう考える必要があると思う。

③今後整備をするべく予算配分をしていきたい。

④災害が起きた時の体制づくりを日頃から検討していくことは必要であり、県が防災計画を見直すとしているので、町も考えていく必要があると思う。



川瀬 方彦 議員

質問 1 災害時における危機管理体制について

問

平成28年熊本地震は、町民の多くがこの町で熊本と同規模の地震が起きた場合どうなるのか不安を抱いたと思う。この機会に危機管理体制を十分に整えておかねばならない。そこで伺う。

①今回の地震で町長は何を思い、行動したのか伺う。

②役場内で、災害時における避難経路と緊急対応対策のシミュレーションなどの防災会議を実施し、議論し検証を行ったか。職員にどのように指示をしたのか。

③今回の地震で何を学び、今後の町づくりのため、どのように生かしていくのか。

答〔町長〕

①具体的にどのような動いたらいかがと考えた。被災状況、被災者の安否状況、避難の実態把握が重要であると思った。熊本地方への支援として募金箱の設置、物資支援などの対応では、県からの要請に応じられるよう準備体制を整えるよう指示した。また、関ヶ原小学校グラウンドは防犯上施錠していたが、災害に備え常時解錠し、避難しやすいよう対策改善を行った。

②防災会議は開催していないが、地震発生後の課長会議

で地域防災計画に基づく各課の初動体制を全職員が再確認するよう指示を出した。

③いかに迅速な対応ができるかが大切だと思った。平時にあらゆる状況を想定し訓練していきたい。また、自主防災組織の重要性を広め、組織の育成と強化を図り、防災意識の高い町づくりを進めていきたい。

再質問

県からも今回の地震による課題・検証ポイントが出ているにもかかわらず、なぜ防災会議を行わなかったのか。職員への指示に対して意思疎通が図られていないのではないのか。やはり地域防災計画の抜本的な見直し及び役場内で防災会議を定期的に開催し、議論することが危機管理体制強化につながる。そして行政機能が麻痺することも想定し、「共助」を地域にお願いし、地区防災会議を設立、支援することについて町長の考えを伺う。

答〔町長〕

防災計画は県と連動して見直すつもりでいる。定期的な防災会議の開催については、具体的に検討していないが、防災計画を見直す際、どのような形でやっていくのか考えていきたい。地区防災会議については、町内に幾つかの自主防災組織があるので、その組織に対する働きかけを強めていきたいと思っている。また、組織の設置もお願いしていきたい。設置の際の支援はしていく。そこの連携で地域の安全を確保していきたいと思う。

再々質問

①私が思う地区防災会議は、個々の自主防災隊が近隣のいくつかと集まり、そこで情報共有や対策を議論する会議のことで、この件について進めてはいかがかと問いかけた。

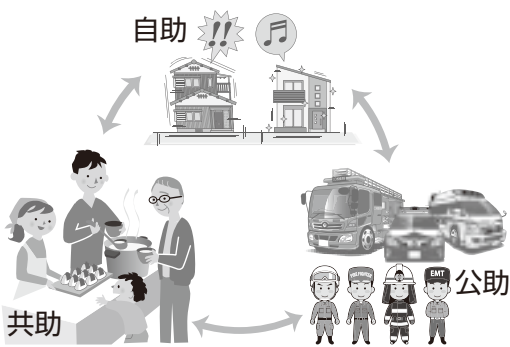
②今後起こりうるあらゆる災害に、常に危機管理を胸に抱き、安心して暮らせる町

づくりには町長の思いを伺う。やはり町長の強いリーダーシップと、一歩前へと出る勇気を見せてほしい。

答〔町長〕

①議員の言う地区防災会議ができれば有意義であると思う。現在、連絡協議会等もあるので、その中で連携を図るようお願いしていきたい。

②町長として、職務を遂行する上では、嫌と言って引き下がるわけにはいかないのでも、勇気を持って一歩前へ、そのつもりでこれからも取り組んでいきたい。



質問 1 グランドデザイン 事業の推進と今後 の対応について



谷口 輝男 議員

問

グランドデザイン事業は、町の最重点施策であるが、当初の計画からは規模、費用とにも膨らんできているのではないかと思う。町の負担が伴う事業に財源が必要であることは言うまでもない。

①昨年度は陣場野公園を整備、今年度は石田三成陣地及び決戦地を整備するが、今後、古戦場活用整備を行う予定があるのか。

②ビクターセンター建設事業費は、新聞等では19億5千万円で大半は県の負担であったが、町の負担割合は

どうなっているのか。

③住民参加のワークショップを実施したにもかかわらず、住民から不安の声が聞こえる中、ビクターセンターの立案も不確定で明らかにされていない。今後の計画について町長の考えを伺う。

④今後整備された施設等の維持管理費の負担は、計画上はあると思うが、町長の思いとして、どのようにしていくと考えているのか。

答〔町長〕

①徳川家康最初陣地の一部整備や、来年以降は大谷吉継墓や開戦地、徳川家康最後陣地の整備に着手する予定である。

②ビクターセンターについては、県事業として進めていく予定であり、町としては歴史民俗資料館の改修費を負担することになっている。

③今年度は建築・展示設計、平成29年・30年度で建設工事、平成31年度より供用開



▲改修予定の関ヶ原町歴史民俗資料館

のような働きかけをしてきたのか。

②町長はこの事業について、要望や陳情に県へ何回訪問し、それによって成果があったか伺う。

③商工会、観光協会等を活用した観光客の受け入れ体制をどのように進めていこうと考えているのか。また、どれだけの経済効果があると思っているのか。

④今後の財政状況を考えた時、事業の全体像が決まっていない中、どんどん膨らむ事業に対して町長はどう考えているのか、また、町はどこまで耐えられるのか、考えを伺う。

答〔町長〕

①ボランティアの参加要員を個々に募集をしてきた。今後は、観光客へのおもてなしができる体制を整えられればと思っている。

②何回かお願いや協議に訪問している。陳情書を持って行ったことはない。

③県知事の言う100万人の観光客を呼び込むことは高いハードルだと思うが、これを目標に整備ができればと思っている。

④必要最小限の維持管理費に抑えたいと思っている。また、厳しい財政状況下で何とか工夫をし、せっかく整備したものは維持していきたいと考えている。

再々質問

説明会の開催を考えているようだが、町民の同意、深い理解を得るためにある程度説明することは大事である。その説明会をいつどのような形で開くのか、伺う。

答〔町長〕

県と協議をし、できるだけ早い段階で何回かに分けて実施することを前提に考えたいと思っている。7月、8月にかけてやれるよう日程を組みたい。



楠 達男 議員

質問 1

関ヶ原町の学校教育行政について

⑤いじめの実態の有無と対応について伺う。

答〔教育長〕

①教科指導の強化と幼小中の一貫した教育、ふるさと教育など各学校のブランド作りである。関ヶ原小は算数科、その他の学校は主要5教科に力を入れている。課題は学力の維持向上と勤務の適正化である。

②確かな学力・豊かな人間性・健康と体力からなる「生きる力」を育んでいる。全学年で道德での指導を要として、家庭教育でも人間性・道德性を高めることに取り組んでいる。

③教師全員が年に1度は研究授業を行っている。研究会では他の教員との質疑や意見交換を行い、互いのスキルアップに取り組んでいる。また、教員が年間課題に向け適時評価していく自己啓発面談を管理職と行い、最終的に勤務評価システムにて評価をしている。

再質問

④史跡の管理に関するボランティア団体が立ち上がると聞いているので、連携しながら管理・活用を図りたいと考えている。

①県と連携して進める事業ではあるが、町民の積極的な参加が事業推進を図る上で必要不可欠だと以前答弁している。これまで町民にど

④年間を通して、様々な災害・

事故・事件を想定して命を守る訓練を実施している。

⑤現在いじめはない。できるだけ早期発見に努め、迅速に対応し、解決するよう努めている。

再質問

①子どもの将来を考えて、英語教育やICT教育にも力を入れて取り組んではいかがか。

②いじめはないとのことだが、気づかないこともあると思う。今まで以上にきめ細かい目配りをする 것과教師とのかわりについて考えを伺う。

③人間形成については、学校現場だけでなく、家庭や地域という観点で言うPTAや自治会との連携・協力体制はどうなっているのか。

④子育て支援について、保護者の負担を軽減する点から、児童生徒の給食費無料化や高校生までの医療費無料化について、どのように

考えているのか。

⑤6月に開催の青少年健全育成大会は、若い世代の発想力や知恵でこれからの町づくりに生かしていくための素晴らしい発表であった。今後、中学生による町づくり委員会を作って、議論する場を設けてはいかがか。

答【教育長】

①当然力を入れている。英語は、将来的に小学校での英語科の時間が増えることになり、その対応や英語科教育の現状と課題の話し合いを持ったところである。

②各学校でいじめ防止基本方針を作り、いじめ防止会議を行っている。多く人の目で見て、いろいろな情報を得るなどの努力をしている。

③地域の方にも授業参観の機会を設けて、学校教育の理解を深めるため参加してもらっている。今年度から方向を変えて地区懇談会に取り組んでいる学校もある。

⑤今頃中は、総合の学習の時

間の集大成として発表会を開催している。また今後の町のありようを考える大切な場である主権者教育の取り組みも具体化していきたいと考えている。

答【町長】

④どちらも実施していない。給食費の一部助成は実施し、止めた経緯がある。財政の問題が大きく影響するため、課題を整理しながら取り組んでいきたいと思う。

再々質問

①給食費の助成を止めた経緯もあるとのことだが、試算したことはあるのか。

②平成29年4月から保育園型認定こども園として運営することにより、留守家庭児童教室はどのようになるのか。

③今頃小中学校の統合問題は、少子高齢化の中、検討する時期がいずれ来るのではないかと思うが、町長の考え方、時期、問題点について考えを伺う。

答【町長】

①試算については、今手元ないので御理解いただきたい。

②認定こども園になると、幼稚園舎は空くことになり、園舎全体を留守家庭児童教室にしたいと思っている。対象人数や時間などについて考えていきたい。

③以前、統合の協議を行っており、結果は反対となった。今、具体的な検討はしていないが、子どもの数を考えると、課題になってくると認識している。問題は送迎である。その問題をクリアできるかも含めて住民と話し合いをし、御理解賜らなければならぬと思っている。

問

質問 2

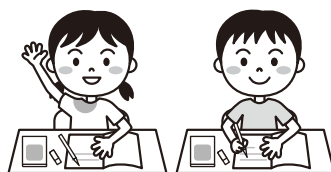
関ヶ原町臨時職員の待遇改善及び正職員採用試験の受験資格の緩和を

①臨時職員の募集に対して実際には応募がない時もあると聞くが、これは民間に比べ賃金が低いことに原因があるのではないか。臨時職員のモチベーションを高め、優秀な人材を確保するために待遇改善を検討していただきたいが、町長の考えを伺う。

②臨時職員から正職員を希望しようにも、年齢制限のある採用試験に応募ができない人もいる。年齢制限を緩和し、正職員へのルート改善を検討していただきたいが、町長の考えを伺う。

答【町長】

①賃金面での待遇は、平成28年度も見直しをしたところである。来年度以降も近隣自治体の状況や財政面を踏



まえ、見直しを図っていき
たい。

②現在、岐阜県市町村職員統
一採用試験で採用を行って
いる。この試験の年齢条件
は29歳である。年齢制限の
緩和となると、町独自に採
用試験を行うことであり、
これは可能だと思う。人口
減少が予測される中、今後
の財政状況や人口規模を見
極めつつ、臨時職員からの
採用を検討していきたいと
考えている。

再質問

①賃金の見直しをしたのとこ
とだが、応募がないという
ことは、抜本的な待遇改善
をしないといけないのでは
ないか。いくら見直したか
も伺う。

②町独自で採用試験を行う際
は、40歳くらいまで受験資
格を与えたり、臨時職員で
実務経験がある場合は優先
的に採用する措置も今後必
要ではないか。

答【町長】

①現在、国では保育士等の待
遇改善を打ち出している。
町においても改善してい
かないといけないと思っ
ている。賃金を時間給で20円か
ら30円、月給で5千円上げ
ている。

②正職員を募集する際、年齢
制限等を設けることはでき
ないため、年齢制限なしで
募集することになると思
う。保育士においては、現
在、認定こども園化を検討
中であり、将来的な必要数
を考えながら、必要であ
れば検討していくことにな
ると思う。

再々質問

優秀な人材を確保するた
め、是非年齢制限なしで検
討をお願いしたいが、いかがか。

答【町長】

町独自の場合は、今までも
年齢制限を設けずに行っ
ている。ただし、選考の過程でそ
の辺りは考慮することになる
かと思う。



田中 由紀子 議員

質問 1 関ヶ原病院問題に ついて

問

①経営改善を目指している
るな努力がされ、4月に新
院長が就任し、職員一丸と
なつて改革を進めることを
期待していた。しかし決
まっていない話が院内でさ
れていると聞き漏れてき
た。新体制のもと短期間に
結論を急ぐことに無理が出
ているのではないか。

②安心して医療が受けられる
病院が近くにあることは、
町民の願いであり町づくり
にとって重要な位置を占め
ている。関ヶ原病院に求め
られる役割は何かを基本と

して改革を進めるべきと思
うが、町長の考えを伺う。

答【町長】

①昨年度は赤字脱却のための
議論や指定管理者制度導入
をめぐる懇談があり、結果
的に職員が数名退職するこ
とになり、1病棟閉鎖を余
儀なくされた。このため例
年より多くの赤字が予想さ
れ、この状態を続けること
はできない。改革は急ぐ必
要があると考えている。

②院内では職員を交えた話し
合いで、課題の共有と改革
案の議論をしている。公立
病院として地域医療を担う
役割を果たすことは難しく
なるかもしれないが、高齢
社会において生き残れる病
院になるよう取り組んでい
く。

再質問

①私が聞き及ぶところでは、
病院の方向性について、院
長が個人的な見解を言われ
たことで職員が動揺した
り、改革の議論ができてい

ないまま、職員が退職する
ことになってしまったので
あれば、私は非常に心配で
ある。院長が示した4パ
ターンの改革案が出ている
ので、しっかりと議論を保
障していただきたいが、町
長の考えを伺う。

答【町長】

①院内で相談もせず、物事を
進めるのは課題であると思
う。院長を含め、職員が病
院の現状を共通認識し、改
善策を議論していくことが
必要であると思う。議論を
する中で、言い方によって
は受け取りが変化すること
はあると思う。決定は私で
あり、その後皆さんにお諮
りすることになると思うの
で、御理解いただきたい。

答【病院事務局長】

②4月より地域包括病棟と障
害者等病棟の2病棟に変更

した。地域包括病棟は60日

の在院期間という制限がか

かっている。これにより5

月はその2ヶ月目となり、

入院患者が減少した。3月

末に1病棟閉鎖した関係

上、入院患者数を少し制限

することが必要になったた

め、病病連携を一時中断し

ていたことが原因である。

現在は、病病連携と施設か

らの受け入れ体制を強化す

るため、更なる営業活動に

努めている。

再々質問

国が進める在宅医療への移

行は高齢者・単身世帯にとつ

ては難しいため、やはり最期

を病院に頼るところが多い。

これに伝えられる病院にすべ

きではないか。また、夜間具

合が悪くなったときの対応や

大きな病院での手術後、関ヶ

原病院に戻り、回復の治療の

ため受け入れは可能なのかど

うか。そして、病気の早期発

見のための健康診断の強化、

予備軍の方も多い人工透析の

数の拡大の必要性もあるので

はないか。もう一つ、医師が

積極的に地域に出掛け、住民

と膝を交えた医療や健康の提

供をしていくことも今後求め

られていくのではないかと思

うが、町長の考えを伺う。

答〔町長〕

最期のみとり介護等は関ヶ

原病院がやっていけるような

体制を残したいと思ってお

り、関ヶ原病院へ戻り療養・

治療を継続できる体制は今後

も続けていきたいと思う。夜

間の対応は、利用が非常に少

ないが、今後の検討課題とな

ると思う。健康診断に関して

は院長の方針でもあり、強化

を進めていきたい。その中で

地域の訪問診療等も行ってい

くというようなこともやって

いきたい。そして、関ヶ原町

では人工透析を必要とする方

が多いので、対応は考えてい

きたいと思っている。

質問2

留守家庭児童教室
の拡充を

問

子ども・子育て支援法が施

行され、留守家庭児童教室の

基準が広がった。それにあわ

せて各市町が対象学年の引き

上げや開設時間の変更が行わ

れた。関ヶ原町は小学3年生

までで、長期休業日の開設時

間は午前8時30分、夏休みの

みの利用は許可していない。

保護者が安心して働ける環境

をただちに整備すべきと思っ

が、町長の考えを伺う。

答〔町長〕

現在、関ヶ原小学校附属幼

稚園の一部で開設しており、

空き教室数や指導員確保が困

難なこともあり、対象学年や

開設時間に課題があることは

御指摘の通りである。しかし、

平成29年4月から予定の保育

園型認定こども園の開園にあ

わせて、園舎全体を留守家庭

児童教室として使用すること

や、対象学年の引き上げ、開

設時間の延長等も検討する。

再質問

園舎全体を留守家庭児童教

室にすることで、対象学年の

引き上げが可能なのか。夏休

みのみの利用や朝の早い時間

の開設の要望があるが、いか

が。

答〔町長〕

教室にゆとりが出るため、

対象年齢は引き上げる方向で

検討する。夏休みのみの利用

は、受け入れられる範囲であ

れば進めたい。朝の早い時間

の開設には、できる限り保護

者の不都合のないようにした

いと思うが、指導員の確保が

できず、今は確約できない。

事前受け入れという形ができ

るか検討していきたいと思う。

再々質問

指導員の確保が難しいよう

だが、やはり賃金を上げるな

どの待遇改善をして、指導員

確保に努めていただきたい

が、いかがか。

答〔町長〕

今後、有資格者の待遇改善

を図りながら、募集をしてい

きたいと思う。

質問3

ふれあい図書館の利
用の改善について

問

図書館で読書する際、机の

配置が相向きであることや、

通行人が気になる向きである

こと、数が少ないため改善し

てほしいとの要望がある。

ゆつくり読書を楽しむために

窓際にカウンターを設置する

など改善できないか伺う。

答〔町長〕

机の配置を替えるなどし、

限られたスペースを有効に活

用できるよう見直しを図りた

いと考えている。混み合う場

合は、創作室を開放するなど

の対応をしていく。

再質問

配置替えの検討も結構だ

が、カウンターの設置にはそ

れほど予算がかからないと聞

いた。是非検討していただきたいが、いかがか。

答【町長】

カウンターを置くのがよいのか、配置替えがよいのか、できるだけ経費のかからない、利用者が気兼ねなく利用できる施設になるよう改修の検討を指示しているところであり、御理解いただきたい。



中川 武子 議員

質問 1
関ヶ原病院について

問

平成28年度から病床数削減で、入院稼働率を95%まで上げ、健全経営の方向性が示された。4月以降、6月現在までの入院稼働率を伺う。

答【町長】

地域包括病棟の4月は89・3%、5月は69・4%、6月14日現在で72・2%である。障害者施設等病棟の4月は86・5%、5月は88・6%、6月14日現在で90・3%である。予算上は95%を目指していたが、目標を達成することは非常に難しいと考えている。

再質問

① 厳しい経営に陥っている今、町長は原因分析をしつつ行っているのか。
② 新院長を迎えたにもかかわらず、給料の高い前院長をいつまで雇用するつもりなのか。
③ 管理者として具体的な経営改善計画を早急に決断し、示すべきではないか。昨年

から職員、町民を巻き込んで、不安と混乱を招いているのではないか。

答【町長】

① 平成9年から赤字が続いていることを認識しながらも取り組みが十分にできず現

在に至っている。原因として受け入れ体制等に問題があったと思っている。私は、皆さんに信頼して利用して

もらえる病院に戻したい思いで取り組みを進めていきたいと思っている。

② 半年の雇用であり、延長はないことを伝えている。

③ 院長と問題点を拾い出し、取り組みを進めていきたいと思っている。非常に厳しい状況であることを認識しながらの取り組みであり、皆さんには御理解いただきたい。

質問 2
関ヶ原古戦場グラウンドデザインについて

問

① ワークショップでの質疑の場で、ビジターセンターの収支の赤字部分は附帯的に収入を上げると町長から説明があったが、附帯的収入とは何か。また、年間10万人の来館者を見込んだ収入

額4千万円の根拠は何か。

② 陣場野公園の芝生をはじめとする維持管理について、町長の考えを伺う。

答【町長】

① 附帯的な収入とは、広告料、寄附、国や関係機関からの補助及びミュージアムショップの売上げである。また、総合戦略及びグラウンドデザインでは、2020年の関ヶ原古戦場観光入込客数20万人を目標と定めており、県作成のビジターセンター基本構想では来館者を11万人と見込んでいます。これらを根拠に概算での目標とした。

② 芝生が根付くまでは専門業者を使い、その後ボランティア団体の協力をお願いし、進めていきたい。

再質問

最初から赤字覚悟ということとは、県との折衝で補填の話し合いができていたのか。県とはどこまで話を詰めてやっているのか。また、こちらの言い分は

どこまで話しているのか。

答【町長】

ビジターセンターの建設主体は県であり、基本的には県が運営の責任を持つことになる。町としては現在の歴史民俗資料館が併設施設になるので、費用負担は当然出てくる。県とは町に大きな負担がないような認識のもとで話し合いを進めている。

再々質問

① 県の支援がある間に町民へ強い発信が必要と考える。今後どのように町民に呼びかけていくのか。

② 町長は再出馬を表明されたが、10年後の関ヶ原を見据えてどのようにしたいと考えているのか、最後に伺う。

答【町長】

① この間にできる限りの整備をしたい思いでいる。また、ある程度の段階で住民に説明をしていきたいと思っている。

② 関ヶ原病院は、地域の重要な医療の要として存続を図りたいと思っている。今、

どのような規模にするのがよいのか検討をしているところだが、その検討をもとに維持をしていきたい。また、ブランドデザインを推進する中でブランド負けしない町として史跡整備や観光客の受け入れ体制の確立が重要である。そして町民も巻き込んで取り組みを進めることも重要であると思う。観光客に対するしつかりとしたおもてなしをすること、今後の課題であると思う、取り組みを進めていきたいと思う。

質問 2 駅前観光交流館について

問 平成27年10月オープンから平成28年5月までの来客数と売上げ状況を伺う。

答〔町長〕

来客数は約2万2千人、売上げは約1,440万円である。

議会活動日誌

29日 日置市・関ヶ原町スポーツ少年団親善交流会・歓迎式典	28日 東海環状自動車道建設促進岐阜県西部協議会・国道21号・22号及び岐阜南部横断ハイウェイ整備促進期成同盟会	25日 関ヶ原町水道委員会 大垣地域活性化セミナー	21日 関ヶ原町環境審議会	20日 関ヶ原町病院運営審議会	13日 関ヶ原町病院議員行政視察来庁	8日 関ヶ原町地方創生特別委員会	7日 市町村議会議員セミナー	6日 不破郡グラウンド・ゴルフ協会第16回大会	5日 夏交通安全推進協議会 全員協議会	1日 岡崎市制施行100周年記念式	30日 東海環状自動車道西回りルート建設事業説明会及び建設促進大会	29日 西濃食品衛生協会関ヶ原支部総会	26日 第1回関ヶ原町国民健康保険運営協議会	23日 不破郡消防操法大会	21日 第1回関ヶ原町国民健康保険運営協議会	18日 第2回町議会定例会最終日	13日 関ヶ原町老人福祉センターあり方検討委員会	12日 関ヶ原町民グラウンド・ゴルフ大会	9日 第24回町議会定例会初日	6日 第2回町議会定例会	5日 第1回史跡関ヶ原古戦場保存整備検討委員会	〔6月〕	31日 関ヶ原町農林業振興審議会	30日 関ヶ原町病院運営審議会	27日 第71回関ヶ原町老人ゲートボール大会・第9回ベタンク大会	26日 関ヶ原町老人福祉センターあり方検討委員会	25日 関ヶ原町青色申告会通常総会	24日 関ヶ原町商工会通常総代会	23日 岐阜県町村協議会臨時総会及び第1回評議員会	22日 第45回町民軟式野球大会・第31回町民ソフトミニバレーボール大会	20日 掛斐川流域住民の生命と生活を守る市町連合総会	19日 全員協議会	17日 第1回不破郡町村協議会議長会	16日 岐阜県年金受給者協会西濃支部グラウンド・ゴルフ大会	10日 関ヶ原町老人福祉センターあり方検討委員会	〔5月〕
-------------------------------	--	------------------------------	---------------	-----------------	--------------------	------------------	----------------	-------------------------	------------------------	-------------------	-----------------------------------	---------------------	------------------------	---------------	------------------------	------------------	--------------------------	----------------------	-----------------	--------------	-------------------------	------	------------------	-----------------	----------------------------------	--------------------------	-------------------	------------------	---------------------------	--------------------------------------	----------------------------	-----------	--------------------	-------------------------------	--------------------------	------

議会用語 解説コーナー

◆会期

議会が法的に活動できる期間のこと。会期ごとに招集日において議会が議決により定める。

◆議決

表決の結果得られる議会としての意思の決定の総称。予算や条例、意見書、決議などは「可決」、専決処分の報告は「承認」、決算は「認定」、監査委員などの人事は「同意」、請願・陳情は「採択」のように使い分ける。

◆専決処分

議会が議決または決定すべきことについて、長が議会に代わって処分すること。「特に緊急を要するため議会を招集する時間的余裕がないことが明らかである」場合等に行

うものと、議会の議決によりあらかじめ指定（委任）したものとがあり、前者は次の会議（本会議）に報告し、承認を求める必要がある。

平成28年熊本地震への 義援金

平成28年熊本地震により被災されました皆様、心からお見舞い申し上げます。関ヶ原町議会互助会では、少しでも被災された皆様のお役に立てるよう、熊本県に対し義援金10万円をお送りいたしました。

議員一同、一日も早い復興をお祈り申し上げます。

